

## 第8回 山東地域の在宅医療カフェ(意見交換会)のまとめ

参加者 28人

1Gのタイトル	2Gのタイトル	3Gのタイトル	4Gのタイトル
居場所づくり	人(交わり)	地域医療に熱心な地域	介護問題
人との繋がり	交通機関の利便性	自然が豊か	将来への不安
緊急時対応	交通	後継者がいない	気軽に話せる「かかりつけ医」
少子高齢化	口腔ケアの意識低下	地域格差	生活環境
医療資源	服薬管理	見守り活動が活発	サービスの地域差
移動手段	サービス利用	知識不足	子供に負担を掛けたくない
	金銭問題(年金だけでは生活困難)	年金だけでは生活困難	世間体を気にする
		独居高齢者の増加	
		負担が不公平	
		薬の相談場所がない	
		交通が不便	
<b>《スローガン》</b>			
お互いを知ろう！	人との繋がりを見つめ直し(再構築) 地域の活性を！	行政に物申す！ ①子供と老人に公平な助成を！ ②カモンバスの見直し	目指せ お付き合い！ 地域・人・先生も連携
<b>《全体的な課題》</b>			
人的環境	人と人の交わりが重要・世代間交流の不足・サロンなど参加が少なく本当に来てほしい人は迷惑かけたくないに参加されない・近所付き合いが減ってきている・日中独居者の増加・障害者の高齢化・会話がでない・独居老人の増加・後継者問題・若者の流出・見守り隊の活動・インフォーマルなサポートが不足・サロンなどにもっと参加してほしい・男性の参加が少ない		
生活環境(交通の便)	車がないと不便・買い物や受診ができない・カモンバスが利用しにくい・交通が不便・買い物できる場所が遠い・公共交通が不便・車に乗れない人が多い・老人の足がない		
少子高齢化に伴う介護問題	老々介護・緊急時(災害時)に区民の協力体制が不安・地域に子供の姿がない・老人ホームに入れない・年金だけでは入所困難・介護者の疲労・家族が高齢者に冷たい・認知症ケアやサポートの仕方が分からない・家族の負担・相談窓口の敷居が高い		
在宅医療資源やサービス・福祉の格差	地域密着型で地域医療に熱心な医師がいる・介護施設が少ない・調剤薬局がない・薬に対して相談場所がない・中学校卒業まで医療費の自己負担無料だが高所得の人にも同じ助成では不公平・米原市は保険料が高い・年金生活の将来不安		
<p>～あとがき～</p> <p>短時間でしたが、初対面の方同士で多くの事を話し合っていました。今の暮らしを見つめ直し、10年先20年先も住み慣れた地元で安心して暮らしていけるように、お一人お一人が考えて、地元チームで交わり活動頂ければと思います。26年度から、このような話し合いを進めてきましたが、どの地域においても、同じような課題やご意見を伺います。28年度からは、上記の課題から在宅医療を切り口に、地域住民様と医療福祉・行政の方々と一緒に意見交換をしていきたいと思っています。たくさんの方にご参加頂きたいと期待する所ですが、募集しても中々申込頂けないのが現状です。皆様からもどうぞ、お声掛けをお願い致します。この度は在宅医療カフェにご参加頂きまして誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">長浜米原地域医療支援センター 今井享子</p>			